

読み聞かせボランティア

木戸玲子さん 森千香さん 霜田美津子さん



読み聞かせボランティアは、小学校や特別支援学校、図書館交流プラザリぶらなどあらゆる場所で子どもたちに読み聞かせを行います。木戸さんが代表であり、リぶらで毎週読み聞かせを行うボランティア団体「おはなしの森」は長年の活動を認められ、文部科学大臣表彰を受けました。また、森さんは地域の子どもたちのために本の貸出をしたりする文庫活動を主催しました。一人でも多くの子どもたちに絵本を知ってほしい、楽しんでほしいとの思いで始めました。保育専門学校で非常勤講師をされている霜田さんは赤ちゃんのためのブックスタート事業や、読み聞かせについてのさまざまな講演で講師として活躍しています。

読み聞かせボランティアは当初、周りからの理解を得られず、活動を続けることに苦勞をしました。しかし、何と言われても子どもたちのためだと信じて活動を続けた結果、今では岡崎の9割以上の学校で行うようになり、子どもたちの心の成長に欠かせないものとなりました。今後、本で心が培われた人が社会の平和を維持できたらいいと3人は語っていました。